

門松づくり



を行いました!



12月21日(日)に西横田尻の鈴木繁氏と古名正幸氏を講師に迎えて、生涯学習部会事業「門松づくり」を開催しました。

多くの方に参加いただき、大変盛り上がりました。松やナツメ、正月飾りなど、皆さんのセンスやユーモアがあふれる門松が完成し、一堂に並んだ光景はとても壮観でした。鈴木繁さん、古名正幸さん、ありがとうございました。

年頭のあいさつ

蚕桑地区コミュニティセンター

センター長 加藤 晃一



新春の候、地域の皆様には穏やかに新年をお迎えのことと、心より喜び申し上げます。

また、日頃よりコミュニティセンターの運営につきまして、温かいご理解と協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、白鷹町内の各コミュニティセンターは昨年四月から町の方針で指定管理費業務が各地区からアルカディア財団に移管となり、コミュニティセンターの施設と人事は同財団が管理することとなりました。また、蚕桑コミュニティセンター長と事務局員が新しくなり、センター長の私以下、事務局長の芳賀卓と新たに事務局員として梅津智華の二名、さらに支援員の梅津秀明を加え四名体制で各種事業を行っている状況です。

このようなかで、現在は町当局、財団、コミュニティセンターの間で必要な話し合いを行い、よりよいコミュニティ活動ができるよう調整を行っているところです。

平成二十七年四月に公民館からコミュニティセンターに移行してから十一年目となり、その間、社会情勢も変化し、人々の考え方も変わってきたかのように思いますが、公民館からコミュニティセンターに移行した趣旨である「地域づくり活動の拠点」「情報発信の基地」「生涯学習活動の拠点」などは変わるものではありません。蚕桑地区コミュニティセンターは「蚕桑地区民のための拠点」でありますし、私どもスタッフも「誰もが気軽に立ち寄れ、つながりを感じられる場所」を目指し、より利用しやすいコミュニティづくりに努めてまいります。

結びに、本年も皆様にとりまして穏やかで実り多き一年となりますようお祈り申し上げますとともに、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます、新年のあいさつといたします。

駐在所通信 ⑥

冬の事故に注意！

冬は様々な要因で事故が起こります。

「慣れているから大丈夫」といった過信は禁物です。少しの油断で、大きな事故につながってしまうので注意しましょう。

特に注意してほしいのが、【冬道の運転】と【雪下ろしなどによる事故】です。

① 冬道の運転には注意！

道路に雪が積もると車幅が狭くなる、視界不良といった夏道とは違った様子を見せます。事故も起こりやすいため、運転には細心の注意をはらって運転しましょう。

《冬道を安全に運転するための5則》

1. スピードは夏場より10km/h以上減速する
2. 車間距離は、路面乾燥時の2倍以上とする
3. 急加速、急ブレーキ、急ハンドルなどの急激な操作を避ける
4. 視界不良時は、前方をよく見て早めに徐行する
5. より危険が多い、追い越しはしない

② 雪下ろしなどによる事故に注意！

冬になるとよくニュースなどで聞かされるのが



雪下ろし中の事故です。毎年のことだからと対策を怠れば、取り返しのつかないことになりかねません。注意しましょう。

《事故に遭わないための心がけ》

1. 雪下ろしの際は2人以上で作業し、周囲にも注意する
2. 作業に適した、安全な服装で行い、命綱は必ず使用する
3. 使いやすい除雪道具を使い、はしはしっかりと固定する
4. 屋根の雪のゆるみなどに注意し、順序を守って、無理な作業はしない



駐在所より

年始のあいさつ

あけましておめでとございます。今年もどうぞよろしくお願いします。

さて年始を過ぎて、お酒を飲む機会はあるかと思えます。そんな時こそ気を付けてほしいのが「飲酒運転」です。

《お酒を飲んだら、車には乗らない》

「お酒を飲んだけど事故を起こさなければ大丈夫」なんてことはありません。免許の停止もしくは免許取消しになったり、最悪の場合だと罰金や懲役が科されます。

また、お酒を飲んだ人に車を貸す、その車に乗る行為も厳罰対象となります。

お酒を飲んだら、タクシーや家族に迎えに来てもらいましょう。



募集とお知らせ

お申込み・お問い合わせ 蚕桑コミュニティセンター ☎ 85-2153

一般学級事業

みそ作り教室

約10kgの「みそ」ができます。



◎日時 2月17日(火)

午前9時30分～

◎持ち物

大豆 2.6kg (煮て持つてくる)
塩 1.3kg・1.4kg
みそを仕込む容器

◎材料費

1000円

◎定員

20名

◎申込み

1月26日(月)まで

※米3kg(精米済み)をご用意ください。
まこめて、麹に加工してもらおう関係で1月

29日(木)までコミセンに届けてください。
五分(きばい)遠慮ください。

一般・むつみ学級合同事業

うたごえ喫茶



音楽で楽しく、身も心もリフレッシュしてみませんか？

◎日時 1月26日(月)

午後1時30分～

◎講師 音楽療法士 柴田 みゆき 氏

◎内容 歌をつたい、楽しく軽体操を行います。

◎参加費 無料

◎定員 30名

◎申込み 1月19日(月)まで

使用済みカイロの回収

使用済みカイロの回収を行っています。

◎対象 貼るカイロ、貼らないカイロ

※使用期限切れカイロでも可

◎場所 蚕桑コミセン 玄関

(設置している専用BOXまで)

一般教室

① 美文字教室

◎日時 1月22日(木)

2月5日(木)・18日(木)

午後1時30分～

◎定員 14名

② 絵画教室

◎日時 隔週木曜日 午後7時～

◎参加費 1回 500円



これからの予定

- 1月16日(金) 区長会
- 1月17日(土) こぐわキッズ広場事業⑦
- 1月19日(月) 生涯学習部会
- 1月22日(木) 美文字教室
絵画教室
- 1月26日(月) 一般・むつみ学級合同事業
「うたごえ喫茶」
- 2月5日(木) 美文字教室
- 2月14日(土) こぐわキッズ広場事業⑧
- 2月17日(火) みそ作り教室
- 2月18日(木) 美文字教室

※毎週(木) 青色パト車運行

「コミセン通信」⑥

① クリスマスツリーを飾りました。

12月23日(火)に学童の皆さんと一緒にクリスマスツリーを飾りました。

皆さん、とても楽しそうに大小2つのツリーに飾り付けをしていました。



② 年末大掃除にご協力いただき

12月26日(金)にコミセンの大掃除を行いました。

事務局とコミセンを利用している皆さんと一緒に館内を大変きれいに掃除をしました。

ご協力いただいた皆さんありがとうございました。



③ だんご下げをしました。

1月6日(火)に学童の皆さんと一緒にだんご下げを行いました。

皆さんは楽しみながら紅白もちやぶなせんべいを飾っていました。



あけましておめでとございます。

今年も蚕桑コミセンは専門部会事業を含め、様々な事業を蚕桑地区の皆さんと一緒に行っていきます。至らないところもありますが、皆さんのご協力をいただきつつ、頑張っていきますので、今後ともよろしくお願いします。(梅津ち)

むつみ学級通信

料理教室

12月12日(金)に高橋佳臣氏(十王)を講師に迎え、料理教室を行いました。

今回はスイーツ作りとのことで王道のショートケーキを2班に分かれて作りました。作る際のポイントなど教えてもらい、時折笑い声をあげ楽しい時間を過ごしました。

高橋佳臣さん、ありがとうございました。



むつみ一般学級合同事業

干支づくり教室

12月16日(火)に新野良子氏(鮎目)を講師に迎え、干支づくり教室を行いました。

今年の干支である「馬」。細かい装飾がたくさんあり、参加者の皆さんは新野さんに聞きつつ、楽しみながらも丁寧に作品を作っていました。来年の文化祭ではその作品を展示していただきたいと思います。

新野良子さん、ありがとうございました。



こぐわキッズ広場通信

年越しそばを作ろう！

12月20日(土)にそば振興会の方達を講師に迎え、「年越しそばを作ろう！」を開催しました。

講師の方達から教えてもらいつつ、参加した皆さんは力いっぱいそばをこね、延ばしていました。

最後には作ったそばを試食、歯ごたえがあつてとてもおいしかったです。

そば振興会の皆さん、ありがとうございました。



地域安全部会事業

防災講習会

12月13日(土)に地域防災マネージャーの橋本和彦氏を講師に迎え、「避難マップづくり」を開催しました。また防災ネットワークの平野様も応援に来ていただきました。

各地区から多くの参加をいただき、自分の地区の危険箇所や災害区域などを確認し、避難するにはどうすべきかなど話し合いました。

橋本和彦さん、ありがとうございました。



交通安全協会 蚕桑支部より

お詫びと訂正

12月配布の「広報こぐわ」紙面において誤りがございました。

《誤り》 東北管卓区連盟表彰
《正》 東北管区連盟表彰

《誤り》 丸川 幸紀氏
《正》 丸川 幸記氏

お詫びして訂正いたします。

蚕桑地区活性化プロジェクト(仮)

「蚕桑地区活性化プロジェクト」(仮称)の立ち上げに向け、第1回目の打合せを開催しました。各地区から選ばれた5名の代表に各区長を交え、蚕桑在住の農村づくりプロデューサー高橋信博氏より今後の進め方等の説明をいただきました。

令和10年度から運用する地域づくり計画書の作成を中心に活動を行います。

活動の経過は、センター報で報告いたします。

